

## 福祉学習を開催しました

令和4年9月23日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年9月14日（水）、仙台市立六郷小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は4年生128名の児童の皆さんが、車いす体験と白杖体験を行いました。

体験後に感想を聞いてみると、「車いすに乗ると、いつもより目線が低かったから見え方が違った。」「車いすに乗っていると、いつもは気にならない段差でも振動を感じた。」「ガタツとなると、ちょっと怖かった。」などの感想が聞かれました。

質問コーナーでは、「障害のある方は仕事をしているのですか？」「でこぼこ道や車いすが通れない道ではどうするの？」といった質問から、「障害のある方に僕たちができることは何ですか？」「今日勉強したことの中で一番大事なことはなんですか？」といった質問も挙がりました。児童たちは、車いすをご利用されている方や目の不自由な方の生活について、とても興味を持っており、真剣に話しを聞く様子が伺えました。そして、質問や感想から、皆さん一人ひとりが体験を通して障害のある方の生活について考えていただくきっかけ作りができたと感じました。

今後も、当センターで企画する福祉学習が、児童たちにとって障害理解促進の機会となるように努めて参ります。

